



戸田1年生、まちを行く!

第13回 郷土博物館で戸田の歴史を学ぶ!



図書館でパパが読み聞かせの意外な才能を発揮していた頃(※第12回参照)、長男は読みたい図鑑を一通り借り終わり、時間を持て余していた。「暇だよ～、遊びに行きたい!」とねだられるも、パパは絶賛熱演中だし、近くで子どもが楽しめる場所なんで…と思っていたところ、ここの3階には郷土博物館があることを知る。引っ越して1年、これから思春期の大半をここで過ごすことになる子どもにとっては、戸田が自分

の「ふるさと」となる。地元に着愛を持ってもらうためにも、郷土博物館で戸田の歴史を学んでもらおうじゃないか。というわけでいざ入ってみると、立派なジオラマ模型や実物大の民家など、昔の戸田を体感できる展示物がたくさんあり、驚かされる。民家の中に再現された当時の生活に感心しながらも足を進め、一周して初めて致命的なミスに気づき…!?

今月の注目スポットはここ!

戸田市立郷土博物館



【施設データ】
住所：戸田市大字新曽1707
電話番号：443-5600
開館時間：午前10時～午後4時30分
休館日：第2、4、5月曜日(祝日の場合は開館)、月末日、年末年始、館内整理日

常設展示室では、「荒川の流れと収穫の日々 低湿地の暮らし」をテーマに、戸田市の歴史や民俗などを模型や写真、レプリカを使って分かりやすく紹介しています。昔の戸田の暮らしが分かる民家の中は、まるでその時代にタイムスリップしたかのよう。また、1964年の東京オリンピック関連の展示のほか、季節ごとに特別展や講座なども開催しています。

プチ お役立ち情報

【情報コーナー】
常設展示室内には、タッチパネルで戸田の歴史や昔の写真、昔の戸田の暮らしの映像などを見ることができる「情報コーナー」があります。



※新型コロナウイルスの影響により、掲載した内容に変更が生じる場合があります



イラストレーター
アイヨウコ

埼玉県民。イラストレーター。小学生男子2児の母。家事に仕事に育児に毎日バタバタ過ごしています。次男は小さい頃博物館に行くとマネキンに怯えて泣き叫び、抱っこしてそのまま退場してました…。

こちら、とだっ子情報局

とだっ子情報局では、戸田にまつわる楽しい情報をクイズ形式でお届けします。今回は、昨年6月にリニューアルオープンした郷土博物館についてのクイズです。



郷土博物館には、昭和30年代に人気のあった場所の一部が実物大で展示されています。さて、何でしょう?

- 1 荒川遊覧食堂船
- 2 戸田団地の部屋
- 3 ポートレース場の入口



正解は②

市に根づく歴史や文化を、古今さまざまな展示物とともに知ることができる、戸田市立郷土博物館。展示物の中でも目を引くのが、出入口付近に展示されている戸田団地のコーナー。昔ながらのつくりの扉やキッチン、今見ると少し懐かしく感じられます。昭和30年頃には、このダイニングキッチンと浴室を備えた、これまでにない生活スタイルに注目が集まり、「文化住宅」と呼ばれ人々の憧れの的でした。中をよく見ると、釣り戸棚にはかつおぶし削り器、玄関先には牛乳受けなどがあります。今の暮らしと比べてみるのも面白いですね。

